

本書の構成

- 第一章 アングロ・サクソンからの挑戦
-グローバル会計記-
- 第二章 住専とゼネコンからの挑戦
-不良債権会計記 その1-
- 第三章 飛ばしからの挑戦
-財テク花火の始末記-
- 第四章 RAP (ラップ) からの挑戦
-不良債権会計記 その2-
- 第五章 ウリアゲ創りからの挑戦
-不良収益会計記-
- 第六章 エクイティ・ファンデングなど仕儀記
-ロッキード、大和銀行ニューヨーク支店、
西武鉄道の各事件も-
- 第七章 カネボウと中央青山監査法人の仕儀記
- 第八章 エンロンとアンダーセンの興亡記
- 第九章 ニッポン会計士躁鬱記
-ある専門職業の70余年-
- 第十章 世に知らしめたい会計士琢磨
-職業会計人たる要件-

ISBN978-4-910491-09-7
C2034 ¥2500E

定価2,750円
(本体2,500円+税10%)



9784910491097



1922034025004

会計太平記

第1巻

佐藤真良

Masayoshi Sato

金風舎

佐藤真良

Masayoshi Sato

会 計 太 平 記

第1巻



KIMPUSHA

本書の内容

昭和末から平成を経て令和の現在まで、企業会計や監査をめぐるいろいろな出来事があった。由々しい会計不祥事が次々と起こり、それを受けての会計制度の変革も相次いだ。まさに会計の動乱のときといえる。

本書は、そうした会計大事件をくまなく取り上げ、どんな事件であったのか、どんな企業行動がとられたのか、詳細に年代順に綴ったものである。全3巻を通して、昭和末、平成、令和の日本経済と日本企業の来た道を会計や監査の視点から振り返る。本書を広くすべての会計人そしてビジネスマンに送る。